

軟鋼用被覆アーク溶接棒

KS-8

JIS Z 3211 D4301

用途

(イルミナイト系)

造船、圧力容器、加熱機器、建築、橋梁、その他重要構造物の溶接。

特性

1. 重要構造物の全姿勢溶接棒です。
2. 溶接部の機械的性質はイルミナイト系溶接棒中もっとも良好であり、耐ピット性および耐割れ性にすぐれています。
3. X線性能にも優れ、良好な溶着金属が得られますので、高压容器、ボイラー等の容器にも適用できます。

使用上の要点

1. 吸湿量が多くなると、スパッタ、ブローホール等、欠陥の原因となりますので80～100℃で約60分の乾燥を行って下さい。
2. 長時間および高温での乾燥は、溶込みの減少、棒焼け等、作業性を悪化させる原因となりますのでご注意下さい。
3. 過大電流での溶接は、X線性能を低下させると同時に、スパッタの増加、ブローホール等欠陥の原因となりますので適性電流範囲を守って下さい。

諸元

溶接姿勢	極性	該当規格	適用鋼種	棒径(mm) × 長さ(mm)
全姿勢	DC(+)(-) AC	JIS Z 3211 D4301	軟鋼	3.2 × 350
				4.0 × 450
				4.5 × 450
				5.0、6.0 × 450

溶着金属の機械的性質

化学成分の一例 (wt%)					機械的性質の一例			
C	Si	Mn	P	S	降伏点 (N/mm ²)	引張強さ (N/mm ²)	伸び (%)	吸収エネルギー 0 (J)
0.08	0.08	0.54	0.014	0.018	410	470	29	110

製造寸法および電流範囲 (ACまたはDC(+)(-))

棒径 (mm)		3.2	4.0	4.5	5.0	6.0
棒長 (mm)		350	450	450	450	450
電流 (A)	下向	80～130	130～190	160～210	190～250	250～310
	立向・上向	70～110	100～150	120～170	130～180	

棒端色 黄 船級認定 NK、AB、LR、NV、BV



JFE 溶接棒 株式会社

販売元：JFE 溶接棒 株式会社 供給元：神戸製鋼所